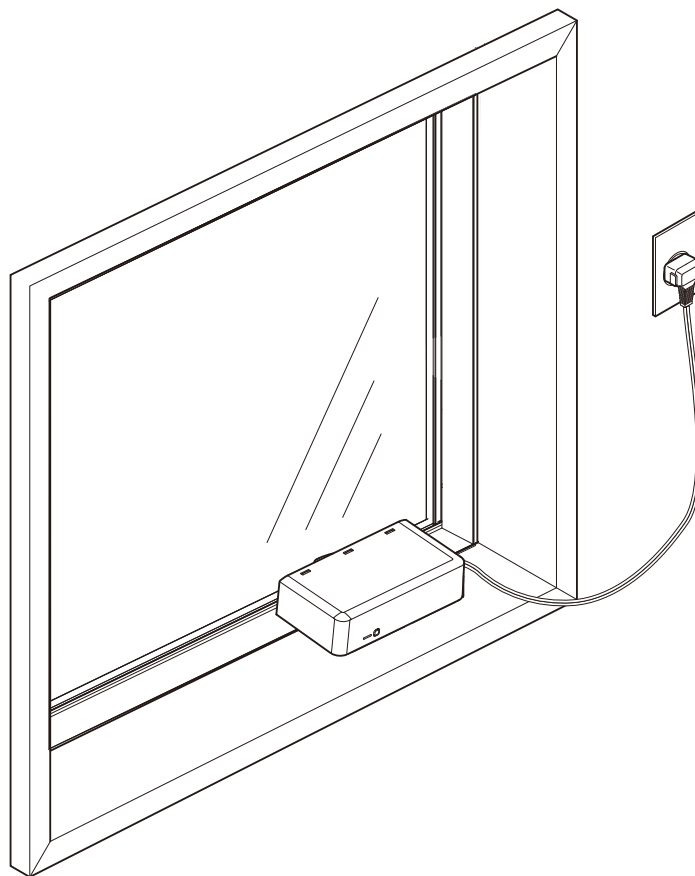


高所窓用電動ユニット

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	1
■電池について注意していただきたいこと	2
・危険	2
・警告	2
・注意	2
■特に注意していただきたいこと	3～5
・注意	3・4
・My Windowアプリをご使用時に注意していただきたいこと	3
・Life Assist2をご使用時に注意していただきたいこと	3
・お願い	4・5
・ご使用にあたっての留意事項	5
■リモコンのなまえとはたらき	6・7
1.単機能リモコン	6
2.単機能リモコンのLED表示	6
3.高機能リモコン	7
4.高機能リモコンの液晶画面の表記について	7
■操作のしかた	8～18
1.単機能リモコンの操作のしかた	8
2.単機能リモコン 採風位置登録のしかた	9
3.単機能リモコン 採風位置操作のしかた	9
4.高機能リモコンの操作のしかた	10
5.高機能リモコン 品種番号選択のしかた	11
6.高機能リモコン キーロック、メニューロック操作のしかた	12
7.高機能リモコン 時刻設定のしかた	13
8.高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた	14
9.高機能リモコン タイマー作動設定のしかた	15
10.追加リモコンの登録方法	16
11.追加リモコンの登録解除方法	17
12.リモコンの電池消耗時の表示について	18
13.リモコンホルダー設置について	18

■スマートフォンアプリ「My Window」について	19～31
1.スマートフォンアプリ「My Window」のインストール	19
2.高機能リモコン、単機能リモコン、スマートフォンアプリ「My Window」でできること.....	19
3.電動ユニットの登録について	20・21
4.スマートフォンアプリ「My Window」のホーム画面について	22
5.スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面について	23
6.スマートフォンアプリ「My Window」の操作のしかた	24～26
7.スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面の編集について	27～29
8.スマートフォンアプリ「My Window」のシーン登録、操作について...	30・31
■Life Assist2について	32～38
1.Life Assist2について	32
2.Life Assist2の登録について	33～36
3.スマートフォンアプリ「Life Assist2」の操作のしかた	36・37
4.「Life Assist2」アプリケーションの電動ユニットの登録解除について	38
■停電時の操作方法	39
■電源の接続	39
■点検	40
■電動ユニットが動かない場合	40
■商品保証について	41

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。

「電動ユニット」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。

なお、この取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。従って、「電動ユニット」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ内容	連絡先窓口	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎ 0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では、「電動ユニット」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（または事故の大きさ）に従って、次の4段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

警告用語	意 味
	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または、重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または、重傷を負う危険が想定されます。
	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
お 願 い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

電池について注意していただきたいこと

電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや火災、周囲を汚損する原因になりますので、下記項目をお守りください。

⚠ 危 険

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。失明など障害のおそれがあります。

⚠ 警 告

- 電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや周囲を汚損する原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池を火の中に入れたり、加熱、分解しないでください。
- 電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。
- 電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。

⚠ 注 意

- 電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや周囲を汚損する原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
- 電池を水などで濡らさないでください。
- 電池は、直射日光・高温・高湿の場所を避けて使用、保管してください。

特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

※ご使用の際は商品に張ってあるラベルもよくお読みの上、正しくご使用ください。

！ 警 告

- 電動ユニットは電波を利用する機器です。植込み型医療機器に近づけないでください。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。詳しくは、植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認してください。

！ 注 意

- 開閉の際には周囲に人・物がないことを確かめてから開閉してください。挟まれてケガをしたり、物を挟んだりするおそれがあります。挟まれた場合は、ただちにとめるボタンを押して電動ユニットを停止させ、ひらくボタンを押して取除いてください。取除かずに連続して負荷を検出させた場合は思わぬケガや機器の故障につながる場合があります。
- 開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 改造しないでください。特にモーターおよびリモコンの改造・配線の変更は事故・故障の原因となります。
- ケースを開けて内部の部品を触らないでください。思わぬケガをしたり、作動不良の原因になるおそれがあります。

My Windowアプリをご使用時に注意していただきたいこと

お願い

- My Windowアプリで操作を行う場合は、「設定」画面で「変換アダプタ使用」を「OFF」にしてください。「ON」になっているとご使用できません。
- My Windowアプリ起動時は、開閉状態が確認できるまで約10秒ほどかかる場合があります。開閉状態が確認できない場合は、電動ユニットと通信ができる位置で、ホーム画面を下にスワイプし更新してください。
- My Windowアプリの操作画面で開閉状態を確認する場合は、電動ユニットと通信ができる位置で、停止ボタンを押して更新してください。
- My Windowアプリを複数台のスマートフォンで同時に立ち上げないでください。電動ユニットが誤作動する場合があります。
- My Windowアプリで開閉操作を行った後は、必ずアプリを閉じてください。電動ユニットが誤作動する場合があります。

Life Assist2をご使用時に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

※ご使用の際は、取扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

！ 注 意

- 雷が発生しているときは、電源プラグに触らないでください。感電のおそれがあります。

お願い

- Life Assist2 1台には、電波の届く範囲でシャッターと電動ユニット合わせて8台まで登録することができます。
- Life Assist2を使用して操作できるシャッターと電動ユニットは合わせて最大24台です。
- 1棟内に設置できるLife Assist2は最大3台です。
- 無線LANルーターは、バッファロー製 WSR-3200AX4S、WSR-1800AX4およびWSR-2533DHP3を推奨品としております。

外出先から遠隔操作をする前に

- ・在宅している方がいる場合には、在宅している方に操作を依頼してください。
- ・在宅している方が操作できない場合は、事前連絡後に外出先からの遠隔操作を行ってください。
- ・スマートスピーカーの誤作動に起因する不具合については、HEMSメーカー、スマートスピーカーのメーカーにお問い合わせください。
- ・HEMS機器等の使用承諾の内容を必ず守ってください。
- ・スマートスピーカー誤作動防止のため、テレビ・電話機や外部の音声で反応しない場所にスマートスピーカーを設置してください。
- ・電動ユニット作動中にスマートスピーカーで停止させることはできません。途中で停止したいときはリモコンのとめるボタンで停止してください。

！ 注 意

- リモコン・スマートフォン、HEMS操作機器で電動ユニットを作動させる場合、開閉させる窓の近くにモノや人がいないことを確認した上で操作してください。電動ユニットはワンタッチで開閉作動するため、お子さまなどが挟まれると重大な事故になるおそれがあります。
- HEMS対応機器で作動させる場合
 - ・遠隔操作で電動ユニットを作動させる場合、お子さま、物などが挟まれると重大な事故、故障となるおそれがあります。周囲に人がいないこと、物がいないことを確認した上で、操作してください。
 - ・遠隔操作で電動ユニットを作動させる場合、急に電動ユニットが作動すると驚いて転倒しケガをするおそれがあります。状態確認ができない場合は操作しないでください。

お願い

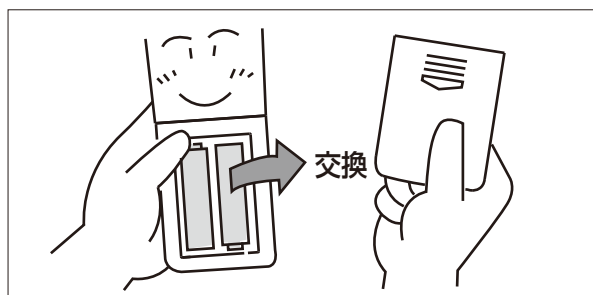
- 短時間で繰り返し開閉しないでください。保護装置がはたらき、一定時間作動が停止することがあります。（故障ではありません）10～15分程度時間をおくと、再び開閉できます。
- 電動ユニットは少なくとも1ヵ月に2～3回開閉をしてください。長期間動かさないとスムーズに作動しなくなることがあります。
- 電動ユニットがついてるサッシに無理に負荷をかけることはやめてください。思わぬケガ・作動不良の原因になるおそれがあります。
- 電動ユニットを取付けたサッシに、はしごをかけたり、上に乗ったりしないでください。変形および故障、転落や負傷のおそれがあります。
- 電動ユニットをつける際には必ず網戸をつけてご利用ください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 電動ユニットを取付けたサッシが凍結したときは、必ず溶けてから操作してください。無理な作動は故障や破損の原因になります。
- お子さまにリモコンを操作させないでください。誤って人・物が挟まれるおそれがあります。
- 故意に電動ユニットを取付けたサッシに水をかけないでください。電子部品や駆動装置が組込まれていますので、故障の原因になります。
- 電波の強い地域では正常に作動しないおそれがあります。あらかじめご了承ください。
- 極度の電圧変動が起きた場合、電動ユニットが正常に動かない場合があります。
- 電動ユニットのそばでトランシーバーなどの無線機は使用しないでください。正常に作動しないおそれがあります。

お願い

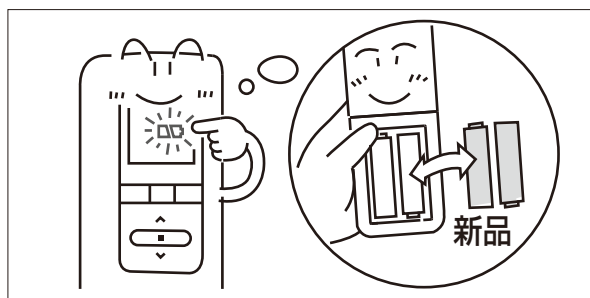
- 電動ユニットのそばで電子レンジや医療機器などの高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください。正常に作動しないおそれがあります。
- 建物の構造により電波がとどかない場合がありますので、必ず作動が確認できる位置で操作を行ってください。
- 非常時にも必ず開閉できるよう、「開閉のしかた」に従って1年に1回程度作動確認をしてください。
- リモコンは、濡れた手で操作しないでください。また、リモコンは直射日光の当たる場所や高温・高湿の場所に置かないでください。



- リモコンを長期間使用しないときは、液漏れ防止のため、電池を抜いてください。



- リモコンの電池残量低下の表示が出た時は電池の交換をしてください。(同梱されている乾電池は、短期間で消耗することがあります。)高機能リモコンの電池交換はすみやかに行ってください。電池を抜いてしばらくすると、時刻がリセットされ再設定が必要になります。
- 電池交換直後は操作しても電動ユニットが作動しないことがあります。電池交換によるリモコンがリセットされる影響で故障ではありません。



- 電池交換時に新旧・異種の電池は混用をさけて、電池の+-は正しく入れてください。
- 電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。故障の原因となります。
- 機器内部には精密な部品がありますので本体を開けないでください。故障の原因になります。
- 強風等で窓が閉まらない場合は、一度ひらくボタンを押してから再度とじるボタンを押してください。

ご使用にあたっての留意事項

- ※ 開閉途中に引っ掛かるような動きをすることがあります。これは商品の特性上発生します。品質に問題ありませんので安心してお使いください。
- ※ リモコンの無線、到達距離は約9mです。建物の状況によっては操作できない場合があります。また、近辺に強い電波を発する無線設備がある場合は、通信できない場合があります。その際は、ノイズを除去していただく対応が必要になります。
- ※ スマートフォンアプリ「My Window」を使用して直接電動ユニットを操作する場合、電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届く範囲でご使用ください。
- ※ スマートフォンアプリ「My Window」を使用して直接電動ユニットを操作する場合は、BLEの特性上、操作時に接続できるスマートフォンは1台となります。

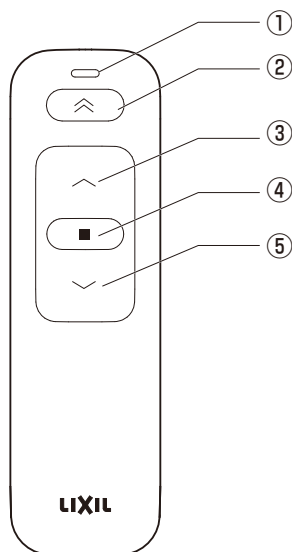
リモコンのなまえとはたらき

警告

- 電動ユニットは電波を利用する機器です。植込み型医療機器に近づけないでください。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。詳しくは、植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認してください。
- 高機能リモコンはマグネットホルダーのため、リモコン、ホルダーにマグネットを使用しております。植込み型医療機器をお使いの方は、リモコンのマグネットを植込み型医療機器へ近づけないでください。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。詳しくは、植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認してください。

1

単機能リモコン



番 号	なまえ	はたらき
①	操作反応LED	・送信時に緑点灯します。 ・異常時に赤点滅します。
②	メモリ位置操作ボタン	・標準タイプ：メモリ位置操作に使用します。 ・採風タイプ：採風操作に使用します。 ・電動ユニット：採風操作に使用します。
③	ひらくボタン	・窓が開きます。
④	とめるボタン	・窓が途中停止します。
⑤	とじるボタン	・窓が閉まります。

※付属の電池は短期間で消耗することがあります。

※交換する電池は、単4型アルカリ乾電池（2本）を使用してください。

2

単機能リモコンのLED表示

■操作するときの表示

再度確認	開・閉・メモリ位置 操作ボタン	送信している間 緑点灯									
	停止ボタン	送信している間 緑点灯				5秒経過で設定モードに移行する(ゆっくり緑点滅)					

■お知らせするときの表示

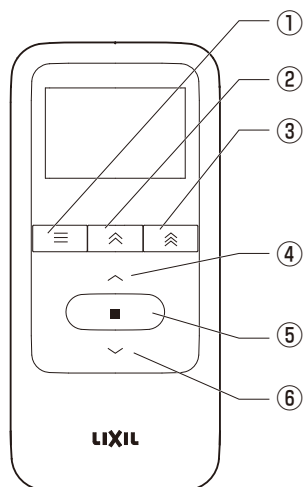
異常状態	電池低下時	早い緑点滅で2秒間点滅する									
	モータ故障時	赤点滅を10回繰り返す									
	受信機との通信不可時	2秒間緑点灯後赤点灯									
	ペアリング未設定時	ゆっくり赤点滅(3回点滅)									

■メモリ位置登録時の表示

登録モード状態	メモリボタン	ゆっくり緑点滅									
		早い点滅で3秒間緑点滅する									

3

高機能リモコン



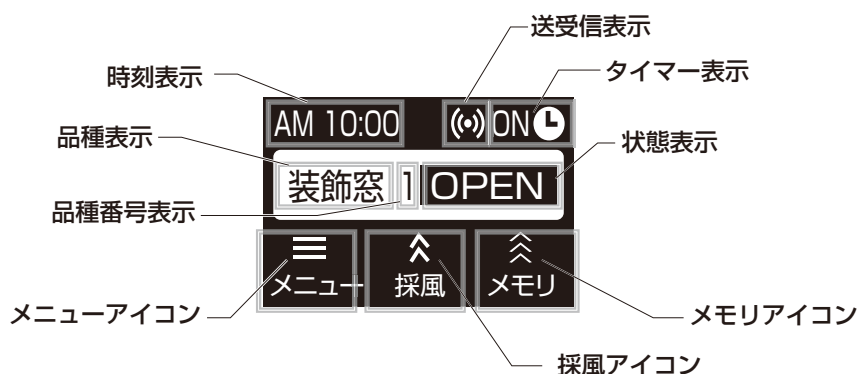
番 号	なまえ	はたらき
①	メニューボタン	・設定メニュー時に使用します。 (時刻設定、タイマー設定、チャンネル選択、メモリ位置設定)
②	採風操作ボタン	・標準タイプ：メモリ位置操作に使用します。 ・採風タイプ：採風操作に使用します。 ・電動ユニット：採風操作に使用します。
③	メモリ位置操作ボタン	・標準タイプ：使用しません。 ・採風タイプ：メモリ位置操作に使用します。 ・電動ユニット：使用しません。
④	ひらくボタン	・窓が開きます。 ・設定時に選択操作をします。
⑤	とめるボタン	・窓が途中停止します。 ・設定時に決定操作をします。
⑥	とじるボタン	・窓が閉まります。 ・設定時に選択操作をします。

※付属の電池は短期間で消耗することがあります。

※交換する電池は、単4型アルカリ乾電池（2本）を使用してください。

4

高機能リモコンの液晶画面の表記について



表示名称	表示内容
時刻表示	時刻を AM・PM つきで 12 時間表示します。 時刻設定完了後に作動します。
送受信表示	送受信時に表示します。
タイマー表示	タイマー設定時に ON 表示します。
品種表示	品種名を表示します。 ペアリングがされていないときは「－＊－」が表示されます。
品種番号表示	品種番号を表示します。
状態表示	状態により表示されます。 ・上下限位置設定前「－＊－」 ・開操作中、電動ユニットが開いている時「OPEN」 ・電動ユニットが全閉時「CLOSE」
メニューアイコン	通常画面で常時「メニュー」を表示します。
採風アイコン	通常画面で常時「採風」を表示します。
メモリアイコン	通常画面で常時「メモリ」を表示します。

操作のしかた

※ここでは、[単機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

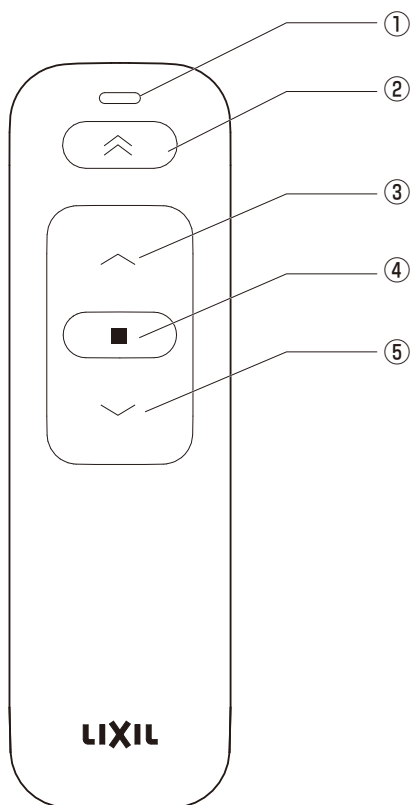
1

単機能リモコンの操作のしかた

！ 注 意

- 開閉の際には周囲に人・物がないことを確かめてから開閉してください。挟まれてケガをしたり、物を挟んだりするおそれがあります。挟まれた場合は、ただちにとめるボタンを押して窓を停止させ、ひらくボタンを押して取除いてください。
- 開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。

単機能リモコンの操作のしかた



■電動ユニットの開閉操作のしかた

【開ける場合】

- ひらくボタン③を押してください。
窓が開きます。
送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

【閉める場合】

- とじるボタン⑤を押してください。
窓が閉じます。
送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

【途中で止める場合】

- とめるボタン④を押してください。
窓が止まります。
送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

【採風位置まで作動させる場合】

- メモリ位置操作ボタン②を押してください。
設定された位置まで作動します。
初期は全閉状態から10秒開動作した位置に設定されています。送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

番 号	なまえ
①	操作反応LED
②	メモリ位置操作ボタン
③	ひらくボタン
④	とめるボタン
⑤	とじるボタン

お願い

※電波が届いていない場合、ボタン操作後、操作反応LEDが緑点灯後、赤点灯に変わります。その場合は電波の届く位置まで電動ユニットに近づいて操作してください。

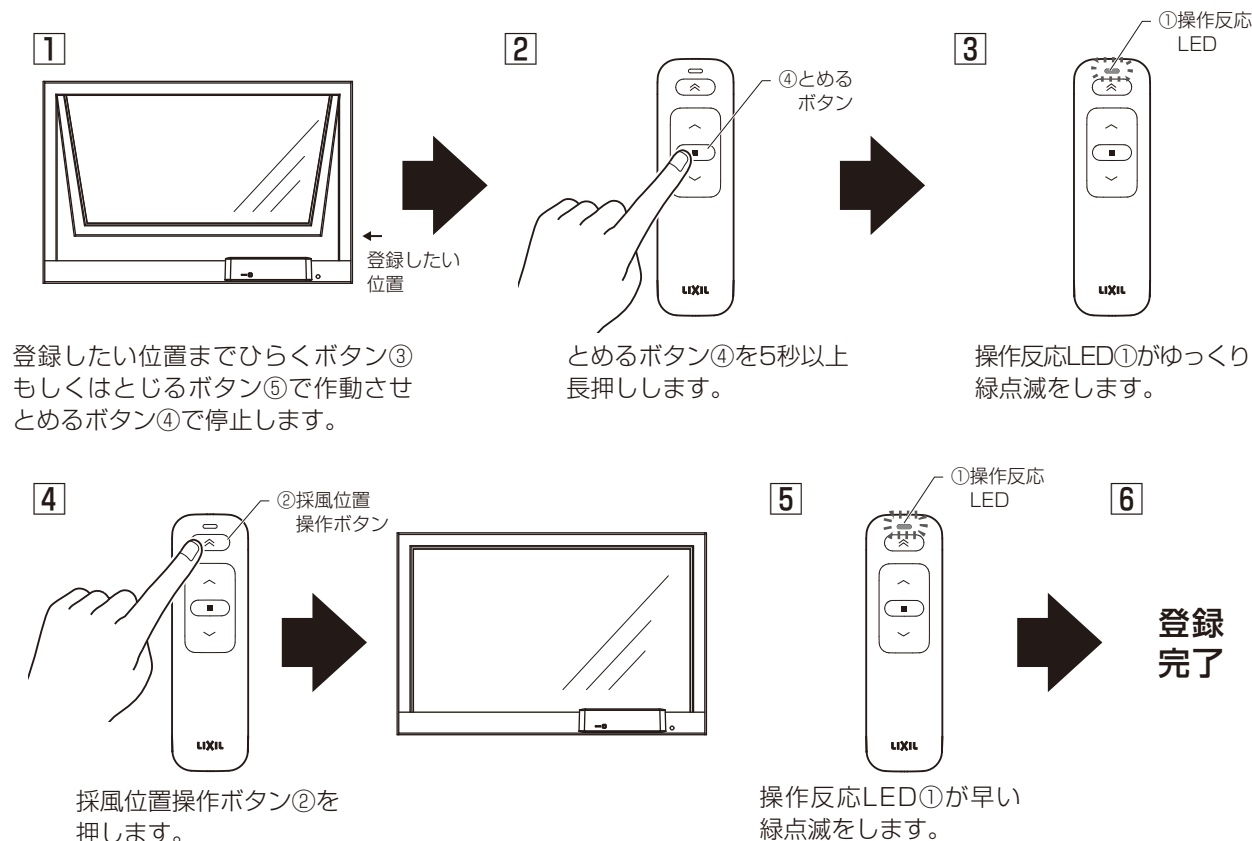
※ここでは、[単機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

2

単機能リモコン 採風位置登録のしかた

※採風位置操作とは、任意の停止位置に設定することにより、ワンタッチで設定した位置にすることができます。
※出荷時採風位置は全閉状態から10秒間開動作した位置になっています。

■操作方法



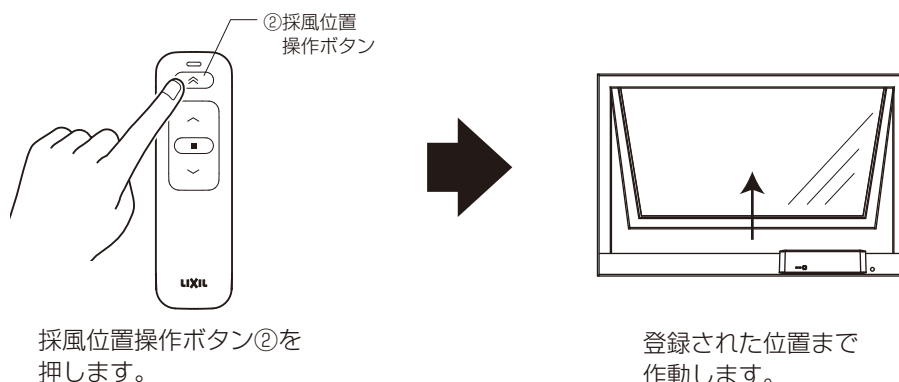
3

単機能リモコン 採風位置操作のしかた

■採風位置操作の操作方法

●操作方法

採風位置操作ボタン②を押してください。
現在の位置から登録した位置まで作動します。
出荷時の位置は全閉状態から10秒間開動作した位置に設定されています。



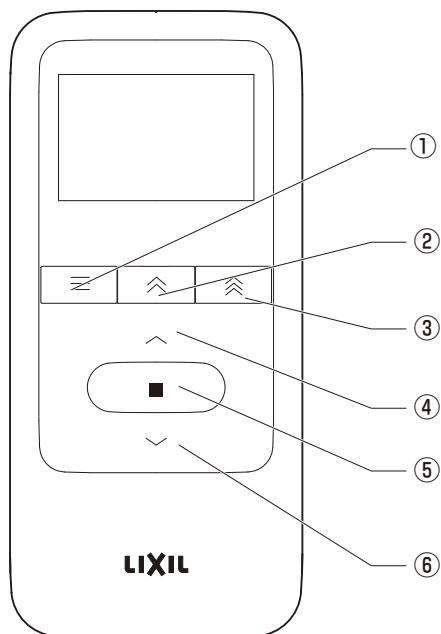
※窓が開いている状態でメモリ位置操作した場合は一旦全閉した後に設定位置まで開動作する仕様になっています。

※ここでは、[高機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

4

高機能リモコンの操作のしかた

高機能リモコンの操作のしかた



番 号	なまえ
①	メニューボタン
②	採風操作ボタン
③	メモリ位置操作ボタン
④	ひらくボタン
⑤	とめるボタン
⑥	とじるボタン

■電動ユニットの開閉操作のしかた

【開ける場合】

- ひらくボタン④を押してください。
窓が開いて「OPEN」表示になります。

【閉める場合】

- とじるボタン⑥を押してください。
窓が閉まり全閉時に「CLOSE」表示になります。

【途中で止める場合】

- とめるボタン⑤を押してください。
窓が途中停止します。
窓を全開、途中で止めた時は「OPEN」表示になります。

【採風位置まで作動させる場合】

- 採風操作ボタン②を押してください。
登録された位置まで作動します。
出荷時位置は全閉状態から10秒間開動作した位置に設定されています。
※電動ユニットではメモリ位置操作ボタン③は使用できません。

■スリープモードについて

- 30秒以上操作がない場合、液晶画面が消灯します。
いずれかのボタンを1回押すとスリープモードから復帰します。この場合は信号は送信されません。
その後、通常に操作を行うことができます。

※ここでは、[高機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

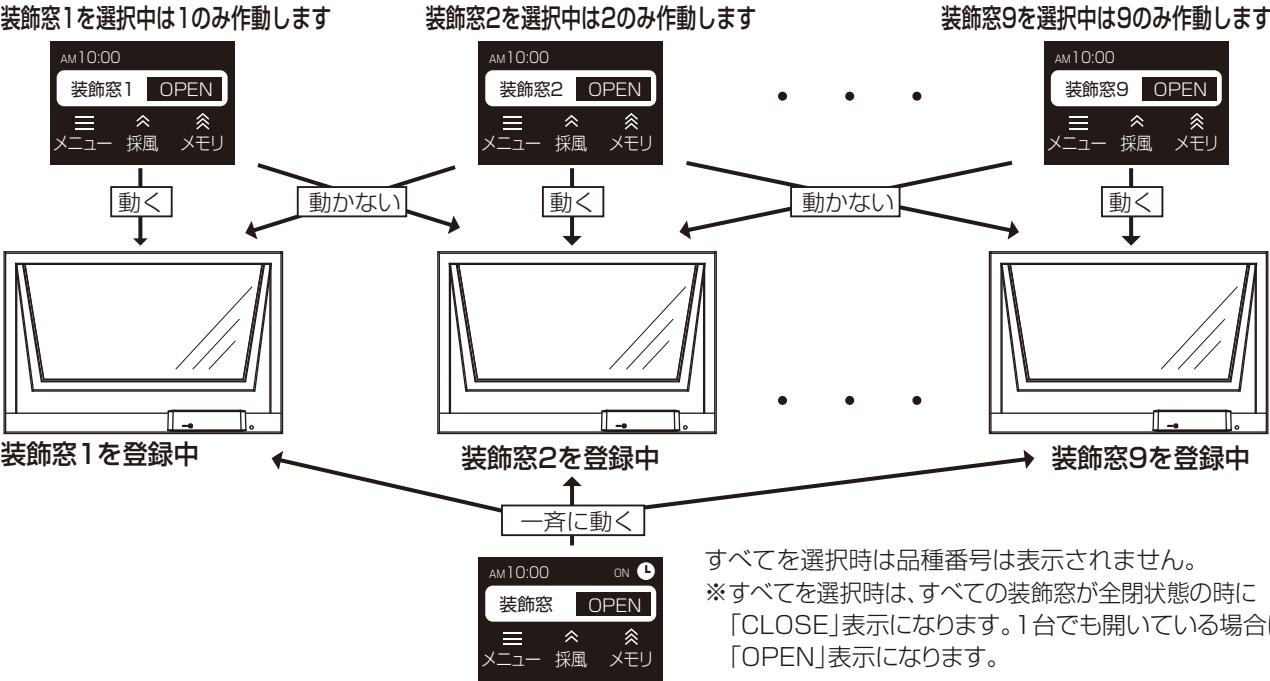
5 高機能リモコン 品種番号選択のしかた

※ここでは、1 台のリモコンでの品種番号選択について説明します。

■品種番号選択のしかた

高機能リモコンに最大9台の電動ユニットを登録することができます。

1 番～9 番まで品種番号があり、個別操作と登録されている装飾窓(最大9台)を一斉に操作することができます。



手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン もしくは とじるボタン で「窓を選択」を選択します。	
3	とめるボタン で決定します。 品種選択画面が表示されますのでひらくボタン もしくは とじるボタン で「装飾窓」を選択します。	
4	とめるボタン で決定します。 番号選択画面が表示されます。	
5	番号選択画面でひらくボタン もしくはとじるボタン で任意の番号を選択します。	
6	とめるボタン で決定します。 確認画面が表示されます。	
7	設定完了画面表示 3 秒後にホーム画面に戻ります。	

※複数台、個別操作時に通信ができなかった場合、「通信できませんでした」の表示がされます。

その場合、状態表示が「- * -」になります。通信できる距離まで電動ユニットに近づいて操作してください。

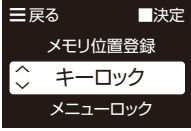
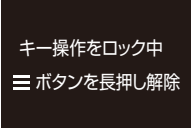
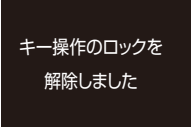
※ここでは、[高機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

6

高機能リモコン キーロック、メニューロック操作のしかた

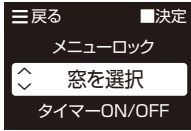
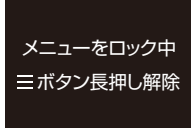
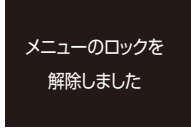
■キーロックの設定・解除方法

キーロック中はすべてのボタンが無効になり、
押しても反応しません。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニュー ボタン  を押します。 LCD画面が消灯している場合 は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。 信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されます のでひらくボタン  もしくは とじるボタン  で 「キーロック」を選択しま す。	
3	とめるボタン  で決定し ます。 キー操作ロック画面が表示さ れます。 すべてのボタンが無効になり ます。	
4	キー操作ロック画面で メニューボタン  を 長押しします。 キー操作ロックが解除されま す。	
5	キー操作ロック解除画面が 表示され、すべてのボタンが 有効になります。	
6	キー操作ロック解除画面表示 3秒後にホーム画面に戻り ます。	

■メニューロックの設定・解除方法

メニューロック中はメニューボタンが無効になり、
押しても反応しません。
その他のボタンは使用できます。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニュー ボタン  を押します。 LCD画面が消灯している場合 は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。 信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されます のでひらくボタン  もしくは とじるボタン  で 「メニューロック」を選択し ます。	
3	とめるボタン  で決定し ます。 メニュー操作ロック画面が表 示されます。 メニューボタンが無効になり ます。	
4	メニュー操作ロック画面で メニューボタン  を 長押しします。 メニュー操作ロックが解除さ れます。	
5	メニュー操作ロック解除画面 が表示され、メニューボタン が有効になります。	
6	メニュー操作ロック解除画面 表示 3秒後にホーム画面 に戻ります。	

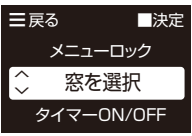
※ここでは、[高機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

7

高機能リモコン 時刻設定のしかた

■時刻の設定

※時計精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので、定期的に時計合わせを行ってください。

手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくは とじるボタン  で「現在時刻設定」を選択します。	
3	とめるボタン  で決定します。 曜日選択画面になります。	
4	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で現在の曜日を選択しとめるボタン  で決定します。 時刻の時側選択画面に移ります。	
5	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で現在の時刻を選択しとめるボタン  で決定します。 時刻の分側選択画面に移ります。	
6	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で現在の時刻の分側を選択しとめるボタン  で決定します。	
7	設定完了画面が表示されます。	
8	設定完了画面表示 3秒後に通常画面に戻ります。	

※ここでは、[高機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

8

高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた

■タイマー時刻設定のしかた

- タイマーとは、指定曜日、時刻に自動で開・閉・メモリ位置・採風位置まで作動する機能です。
開・閉・メモリ位置・採風位置のタイマー設定は個別に登録も可能です。
- 例) 毎日朝 7:00に電動ユニットを開ける。
毎日昼 13:00に電動ユニットをメモリ位置まで作動させる。
毎日夜 18:00に電動ユニットを閉じる。
- ※タイマー作動させたい場合は、メニュー選択画面で「タイマーON/OFF」設定を「ON」にしてください。
タイマー時刻設定内を「ON」にしても作動しません。
- ※開・閉・メモリ位置を同時刻に設定することはできません。同時刻に設定した場合、
「同じ時刻に別の動作が設定されています」表示が出ます。
- ※時計精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので、定期的に時刻合わせを行ってください。
- ※タイマー操作は品種番号で選択した電動ユニットが作動します。すべてを作動させたい場合は、品種番号選択で「すべて」を選択して下さい。
- タイマー選択以降はひらくタイマー、とじるタイマー、採風タイマー、メモリ位置タイマーの設定方法は同じです。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示	手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン を押します。LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押してLCD画面を起動してください。信号は送信されません。		8	ひらくボタン もしくはとじるボタン でON/OFFを選択します。 ON : 指定曜日、時刻に作動させる。 OFF : 指定曜日、時刻は設定するが作動させない。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン もしくはとじるボタン で「タイマー時刻設定」を選択します。		9	とめるボタン で決定します。 時刻の時側選択に移ります。	
3	とめるボタン で決定します。 タイマー選択画面になります。		10	ひらくボタン もしくはとじるボタン で任意時刻の時側を選択します。	
4	ひらくボタン もしくはとじるボタン で任意のタイマーを選択します。 メモリタイマーは装飾窓では使用できません。		11	とめるボタン で決定します。 時刻の分側選択に移ります。	
5	とめるボタン で決定します。 曜日・時刻選択画面になります。		12	ひらくボタン もしくはとじるボタン で任意時刻の時側を選択します。	
6	ひらくボタン もしくはとじるボタン で曜日を選択します。 毎日: 毎日指定した時間に作動します。 曜日指定: 指定した曜日の指定した時間に作動します。 ※ひとつの曜日しか指定できません。		13	とめるボタン で決定します。 設定完了画面が表示されます。	
7	とめるボタン で決定します。 ON/OFF選択に移ります。		14	設定完了画面表示 3秒後に 通常画面に戻ります。	

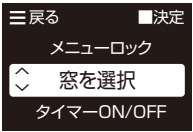
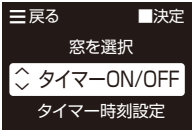
※ここでは、[高機能リモコン] の操作のしかたについて説明しています。

9

高機能リモコン タイマー作動設定のしかた

■タイマー作動設定のしかた

※タイマー作動設定とは、タイマー機能を「ON/OFF」します。タイマー時刻設定をしてもタイマー作動設定を「ON」にしないとタイマー作動しません。

手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくは とじるボタン  で「タイマーON/OFF」を選択します。	
3	とめるボタン  で決定します。 タイマーON/OFF選択画面になります。	
4	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「タイマーON」を選択します。	
5	とめるボタン  で決定します。 タイマー設定完了画面が表示されます。	
6	設定完了画面表示3秒後に通常画面に戻ります。 右上に「タイマー表示」がされます。	
7	とめるボタン  で決定後「タイマー時刻が未設定です」 と表示された場合は「現在時刻設定」がされていない もしくは「タイマー時刻設定」内のON/OFF設定がすべて 「OFF」になっていますので再度設定を行ってください。	

※ここでは、[単機能リモコン、高機能リモコン]の操作のしかたについて説明しています。

10

追加リモコンの登録方法

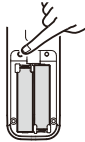
- 追加オプションの「単機能リモコン」は、リモコン1台で複数台の電動ユニット・シャッターを操作することができます。電波の届く範囲で10台まで登録できます。
 - 追加オプションの「高機能リモコン」は、リモコンで複数台の電動ユニット・シャッターを操作することができます。電波の届く範囲で9台まで登録できます。
- ※必ずシャッターまたは電動ユニットを1台ずつ登録を行ってください。
※1台の電動ユニットには最大4台までリモコンの登録ができます。

お願い

電動ユニットに同梱されている付属の「単機能リモコン」を複数台のシャッターまたは電動ユニットに登録することは絶対におやめください。メモリ位置設定ができなくなります。
これは電動ユニット1台ずつのメンテナンスができなくなることやリモコン、スマートフォンの追加登録する場合に登録したい電動ユニットを選択して登録できなくなるなど防止しています。

付属のリモコン	追加できるリモコン	できること
単機能リモコン	単機能リモコン 高機能リモコン	単機能リモコン：複数台登録、一斉操作 高機能リモコン：複数台登録、一斉操作、 個別操作、タイマー操作

●追加リモコンを登録する方法

手順	使用するボタンと操作のしかた	
1	付属のリモコンと追加登録したいリモコンを準備します。	 付属のリモコン または 追加したいリモコン
2	付属のリモコンの電池フタを開け、左側「ペアリングボタン」を10秒以上押します。 10秒経過後ペアリングボタンを離してください。電動ユニットがペアリングモードに入ります。 ペアリング完了時、もしくはペアリング信号を2分間受信しない場合は通常モードへ移行します。 ※10秒経過しないうちにペアリングボタンを離してしまった時は、2分経過してから再度行なってください。	 付属のリモコン
3	追加登録したいリモコンの電池フタを開け、ペアリングボタンを1回押します。 ※高機能リモコンの場合はペアリングボタンを押した後液晶画面で装飾窓を選択してください。	 決定 戻る シャッター 装飾窓 ※装飾窓を選択してください。 追加したいリモコン

※高機能リモコンの場合、スリープモードからの復帰後は、すぐにペアリングボタンを押してください。

30秒後にスリープモードに入ります。スリープモード状態ではペアリングができません。

※スリープモード状態でペアリングボタンを押した場合、1回目の押下でスリープモード状態から復帰します。
再度ペアリングボタンを押してください。

※ペアリングボタンを押す時に、表のボタンを押さないようにしてください。ペアリングができなくなってしまうします。

※ここでは、[単機能リモコン、高機能リモコン]の操作のしかたについて説明しています。

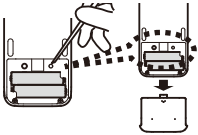
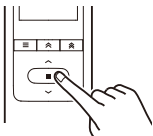
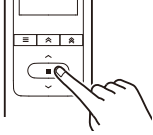
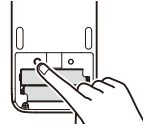
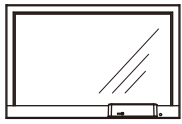
11

追加リモコンの登録解除方法

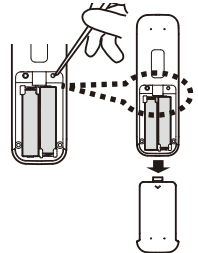
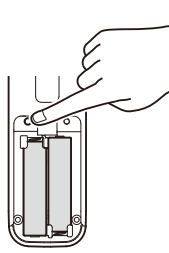
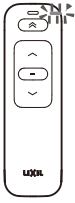
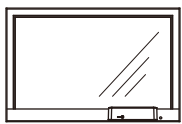
※リモコンの登録解除は、リモコン、装飾窓両方の登録解除を行います。

付属のリモコンの登録解除は行わないでください。メンテナンスなどができなくなります。電波が届かない場所で行うと、リモコンの登録情報のみ解除され、装飾窓には登録情報が残ってしまいます。登録解除を行うまえに、リモコンで装飾窓が操作できるか確認してください。高機能リモコンは装飾窓との登録を個別に1台ずつ解除します。単機能リモコンは登録されている装飾窓が一斉に解除されます。

■高機能リモコンの登録解除方法

手順	使用するボタンと操作のしかた		手順	使用するボタンと操作のしかた	
1	追加リモコンの電池ケース内右側の「設定ボタン」を細い物で3秒以上押します。		7	「ひらくボタン」「とじるボタン」で装飾窓番号を選択します。	
2	「ペアリング解除」が表示されます。	液晶表示 ペアリング解除 リモコンと製品の ペアリングを 解除します	8	登録解除したい装飾窓の番号を選択します。	液晶表示 戻る 決定 1 装飾窓 2 3
3	「とめるボタン」を押します。		9	「とめるボタン」を押します。	
4	「装飾窓」を選択します。	液晶表示 決定 戻る シャッター 装飾窓	10		液晶表示 装飾窓2 を選択しました
5	「とめるボタン」を押します。		11	「ペアリングボタン」を1回押します。	
6	「装飾窓番号」選択画面が表示されます。	液晶表示 戻る 決定 3 装飾窓 1 2	12	開閉ボタンを操作しても窓が動かないことを確認いただければ解除完了です。	
			13	他の装飾窓の登録を解除する場合は、この操作を繰り返して行います。	

■単機能リモコンの登録解除方法

手順	使用するボタンと操作のしかた		手順	使用するボタンと操作のしかた	
1	追加リモコンの電池ケース内右側の「設定ボタン」を細い物で3秒以上押します。		3	追加リモコンの電池ケース内左側の「ペアリングボタン」を1回押します。	
2	緑LEDがゆっくり点滅します。		4	開閉ボタンを押して窓が動かないことを確認してください。 ※追加リモコンに登録されている装飾窓と電動ユニット全てが解除されます。	

※ここでは、[単機能リモコン、高機能リモコン]の操作のしかたについて説明しています。

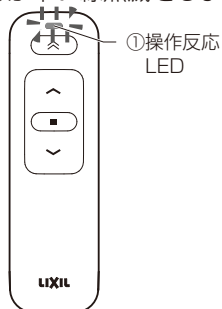
12

リモコンの電池消耗時の表示について

- 電池消耗時の表示が出た場合は、すみやかに新品の電池と交換してください。
(同梱されている電池は、短期間で消耗することがあります。)

■単機能リモコン

操作ボタンを押した時に、操作反応LED①が早い緑点滅をします。



■高機能リモコン

消灯画面から、いずれかのボタンを押して起動させた時に電池消耗時の表示が出ます。



電池残量が少なくなりました
電池交換してください

高機能リモコンの電池交換はすみやかに行ってください。
電池を抜いてしばらくすると時刻がリセットされ再設定が必要になります。

単機能リモコン、高機能リモコンで使用する電池は単4型アルカリ乾電池(2本)です。



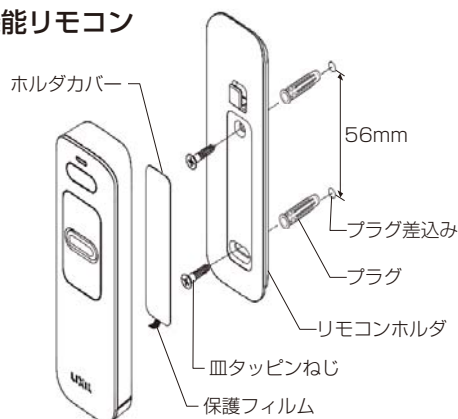
13

リモコンホルダー設置について

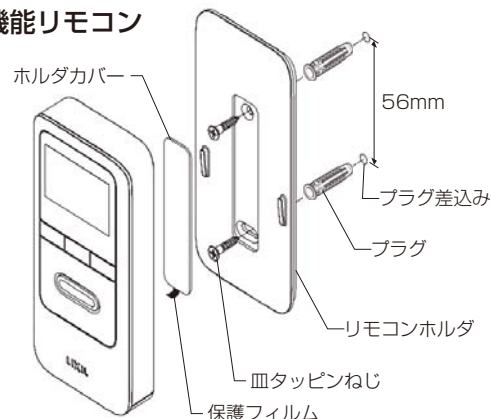
■単機能リモコン／高機能リモコン リモコンホルダ取付け方法

- 1) リモコンホルダの取付け位置を決めてください。
・電動ユニットから見通し9m以内にしてください。
・お子様の手の届かない高い位置に取付けてください。
・取付け前に電動ユニットの操作が可能なることをご確認ください。
・電動ユニットの開閉が見えない場所には設置をしないでください。
- 2) 取付け位置に合わせてφ4の穴をあけてプラグを差し込みます。
- 3) ホルダの上から同梱ねじ(皿タッピンねじφ3×30)をねじ締めします。
・ねじの締めすぎにご注意ください。締めすぎるとリモコンがホルダにきちんと納まらなくなります。
- 4) ホルダカバー裏側についている両面テープの保護フィルムを剥がし凹分に取付けてください。
※張付けると取れなくなりますので、リモコンの取付け位置などよくご検討してから取付けてください。

●単機能リモコン



●高機能リモコン

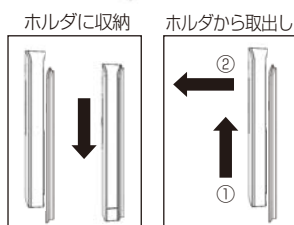


■単機能リモコンの収納方法

単機能リモコンをリモコンホルダに収める時、単機能リモコンの裏側にある溝にリモコンホルダの突起を引っ掛けて収めます。きちんと引っ掛けないと落下する可能性がありますのでご注意ください。



上側にずらしてリモコン裏側の溝にホルダの突起を入れます。その後、下側にずらすとホルダの突起が溝に収まります。取る時は、上にずらしてから取出します。

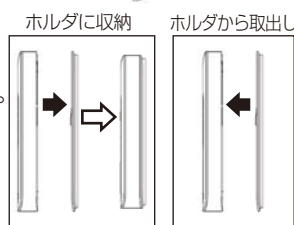


■高機能リモコンの収納方法

高機能リモコンとリモコンホルダは磁石で取付きます。高機能リモコン裏側の溝とホルダの突起を合わせてください。きちんと引っ掛けないと落下する可能性がありますのでご注意ください。



リモコン裏側の溝にホルダの突起を入れます。磁石で取付けます。



スマートフォンアプリ「My Window」について

1

スマートフォンアプリ「My Window」のインストール

専用アプリ「My Window」をインストールすると、お手持ちのスマートフォンで、シャッターを開閉したり、開閉状態を確認することができます。

「My Window」で電動ユニットを直接動かす場合は「My Window」の設定画面にて「変換アダプタ使用」を「OFF」にしてお使いください。「OFF」にしない場合「My Window」の信号を受け付けなくなってしまいます。「My Window」の設定についてはP.20を参照してください。



専用アプリ「My Window」

二次元バーコードを読み取りダウンロードページにアクセスできます。
アプリストアから検索する場合は「My Window」と検索してください。



●アプリケーション動作環境

	OSバージョン
iOS	10以上
Android	6以上

※App Store、App Storeロゴは、Apple Inc.のサービスマークです。

※iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または、登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

※Google PlayおよびGoogle Playロゴ、Androidは、Google LLCの商標です。

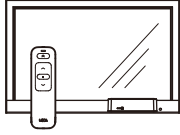
※利用規約をよくお読みになり、ご了解のうえでご使用ください。本アプリはスマートフォン向けの専用アプリです。

タブレット端末・PCなどには対応しておりません。

※すべてのスマートフォンに対して動作を保証するものではありません。スマートフォンによっては動作が不安定になることや動作しない場合があります。

2

高性能リモコン、単機能リモコン、スマートフォンアプリ「My Window」でできること

	標準タイプ 付属の単機能 リモコン	追加オプション 高性能リモコン	追加オプション 単機能リモコン	「My Window」 OS : iOS	「My Window」 OS : Android
				iOS	Android
シャッターまたは電動ユニット登録可能台数	-	9台	10台	(24台)※1	(24台)※1
開停閉操作	○	○	○	○	○
メモリ位置登録	○	○	○	×	×
メモリ位置操作	○	○	○	○	○
採風位置登録	-	○	○	×	×
採風位置操作	-	○	○	○	○
品種番号選択(個別操作)	×	○	×	○	○
シーン操作(一斉操作)	×	○	○	○	○
キーロック	×	○	×	×	×
メニューロック	×	○	×	×	×
時刻設定	×	○	×	-	-
タイマー設定	×	○	×	×	○
停電後復帰操作	○	○	○	×	×
異常解除操作	○	○	○	×	×
リモコン・アプリの登録解除	×	○	○	○	○

・スマートフォンの種類、機種によっても電波の届く範囲が異なります。電波の届く範囲でご使用ください。

・スマートフォンアプリ「My Window」ではメモリ位置・採風位置の登録はできません。登録する場合は同梱リモコンをご使用ください。

・スマートフォンアプリ「My Window」では、スマートフォン2台を同時に使用することはできません。操作したい場合、電動ユニットと接続している他のスマートフォンアプリ「My Window」を閉じてからご使用ください。

※1 登録は24台までできますが、シーン操作では操作できる台数が変わります。

・登録は24台までできますが、シャッターと電動窓合わせて24台です。

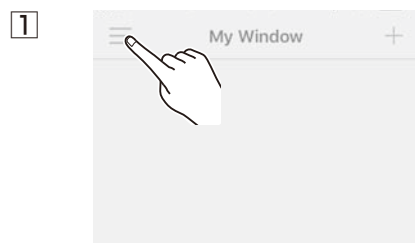
3

電動ユニットの登録について

■設定確認

※iOSを例に説明します。

スマートフォンアプリ「My Window」で電動ユニットの登録を行う前に設定確認をしてください。



「My Window」を立ち上げてホーム画面を表示します。画面左上のメニューボタンをタップします。メニュー画面が表示されます。



メニュー画面の「設定」をタップします。設定画面が表示されます。



「変換アダプタ使用」がOFFになっていることを確認してください。画面左上「×」ボタンをタップしメニュー画面に戻ります。



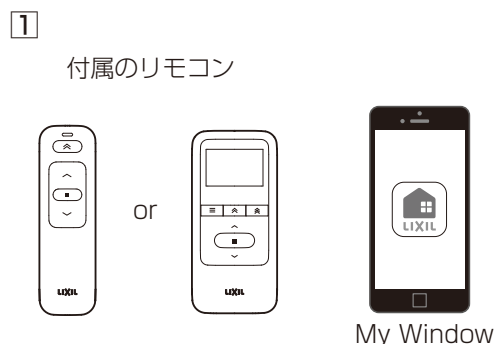
メニュー画面を左にスワイプしホーム画面に戻ります。

■電動ユニット登録

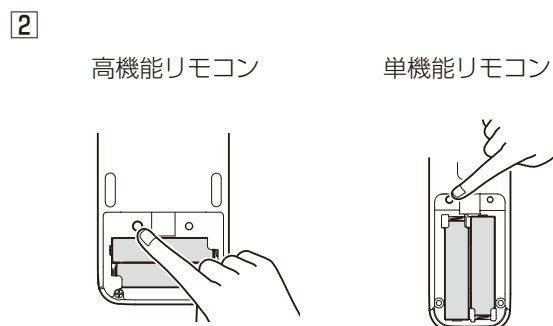
※iOSを例に説明します。

※1台の電動ユニットには、スマートフォンは5台まで登録できます。

スマートフォンアプリ「My Window」で電動ユニットを操作するには、電動ユニットと登録をする必要があります。



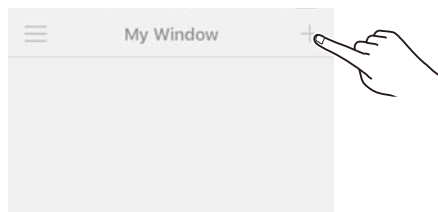
付属の高機能リモコンもしくは単機能リモコンと「My Window」をインストールしたスマートフォンを準備します。



付属の高機能リモコンもしくは単機能リモコンの電池フタを開け、左側のペアリングボタンを5秒以上押し続けます。10秒以上は押し続けしないでください。※5秒経過しないうちにペアリングボタンを離してしまった場合、もしくは10秒以上押し続けてしまった場合は、2分経過してから再度行ってください。

■電動ユニット登録(つづき)

3



スマートフォンアプリ「My Window」を立ち上げ、右上の「+」ボタンをタップします。

4



登録可能な装飾窓が表示されます。
登録したい装飾窓をタップしてください。

5



登録確認画面が出ますので「ペアリング」をタップします。

6



画面右上の「保存」をタップします。
登録が完了します。

7



ホーム画面に登録した装飾窓が表示されます。
表示されている装飾窓をタップすると操作画面が表示されます。

8

装飾窓 操作画面



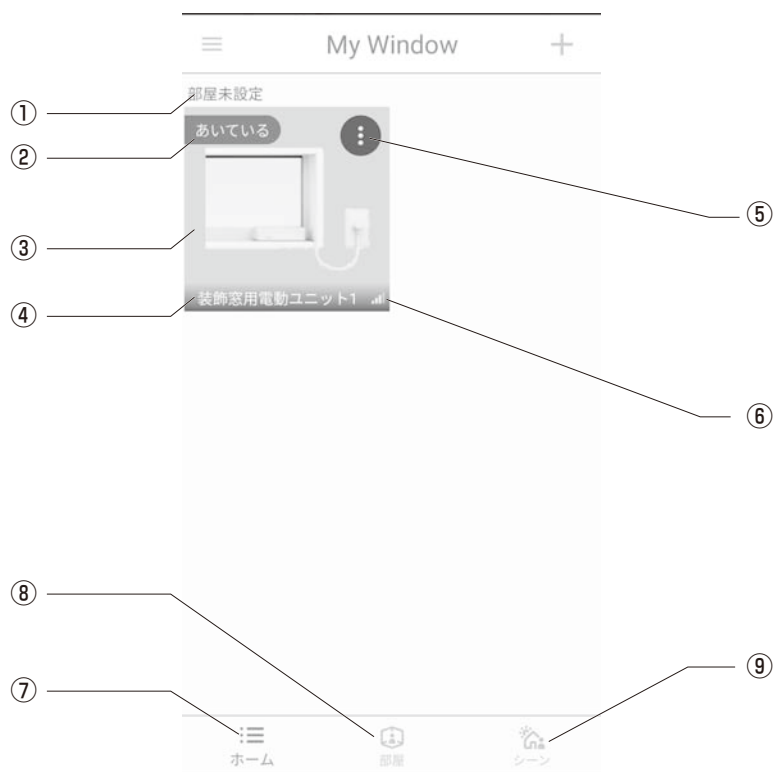
4

スマートフォンアプリ「My Window」のホーム画面について

■ホーム画面について

登録が完了するとホーム画面に登録した機器一覧が表示されます。

※iOSではタイマーボタン⑩は表示されません。その他の表示はiOS、Androidの画面は共通です。



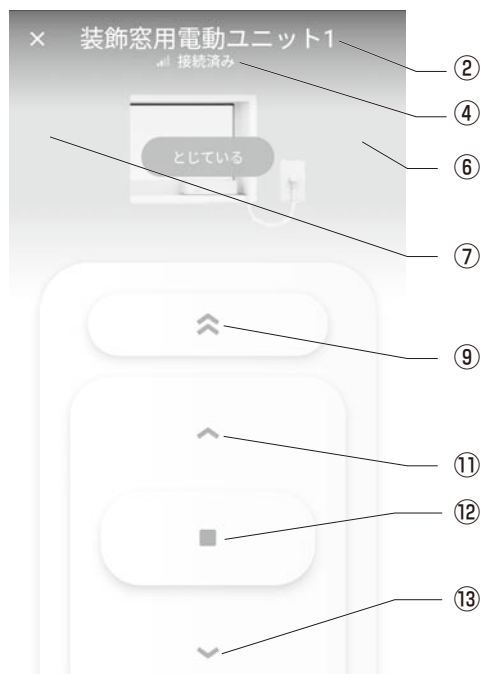
番号	名 称	説 明
①	部屋名	部屋名を表示します。任意の名前を登録できます。
②	状態表示	装飾窓の開閉状態が確認できます。
③	背景画像	任意の写真を登録できます。
④	名称表示	任意の名称を登録できます。
⑤	オプションボタン	編集や削除ができます。
⑥	電波表示	電波の強さが表示されます。
⑦	ホームボタン	ホーム画面に戻ります。
⑧	部屋ボタン	部屋名を登録する場合に使用します。
⑨	シーンボタン	複数台シャッター・装飾窓を一斉に操作できます。

5

スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面について

■操作画面について

標準タイプ操作画面



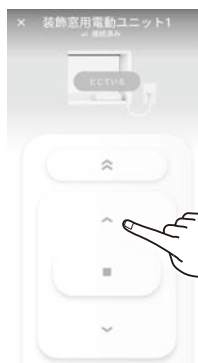
番号	名 称	説 明
①	×ボタン	タップするとホーム画面に戻ります。
②	タイトル	装飾窓名を表示します。
③	電波強度	電波強度を4段階で表示します。
④	接続状態	装飾窓との接続状態を表示します。
⑤	開閉状態	開閉状態を表示します。
⑥	右矢印	登録順で1つ後のシャッターもしくは装飾窓操作画面が表示されます。
⑦	左矢印	登録順で1つ前のシャッター操作画面が表示されます。
⑧	シャッター画像	任意の写真を設定できます。
⑨	メモリ位置ボタン	登録した任意の位置まで作動します。
⑩	採風ボタン	フラップスラットが全開になります。
⑪	ひらくボタン	窓が開きます。
⑫	とめるボタン	窓が途中停止します。
⑬	とじるボタン	窓が閉まります。

6

スマートフォンアプリ「My Window」の操作のしかた

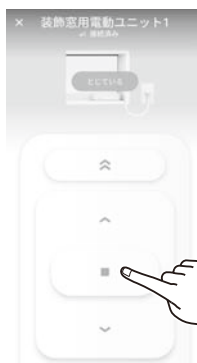
■開停閉操作のしかた

開操作



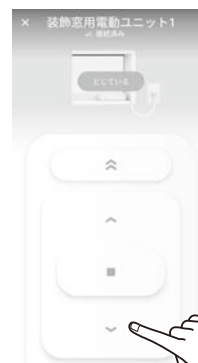
ひらくボタン⑪をタップすると窓が開きます。

途中停止操作



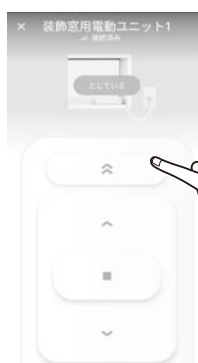
とめるボタン⑫をタップすると窓が途中停止します。

閉操作



とじるボタン⑬をタップすると窓が閉まります。

■採風操作のしかた



採風ボタン⑩をタップすると装飾窓が採風状態になります。

■登録解除のしかた

「My Window」と装飾窓に登録されている登録情報を削除します。
装飾窓との状態表示を確認し接続状態にしてから実施してください。

1



ホーム画面で状態表示を確認してください。「情報取得中」表示の場合は実施しないでください。

2



接続状態「あいている」「とじている」表示の時に実施してください。

3



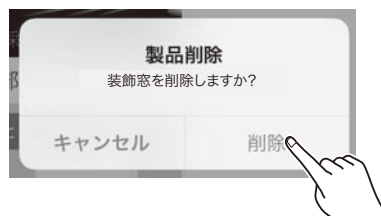
ホーム画面で編集したい装飾窓のオプションボタンをタップします。

4



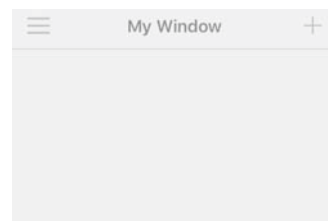
確認画面が表示されますので「削除する」をタップします。

5



確認画面が表示されますので「削除」をタップします。

6



ホーム画面から登録されていた装飾窓が削除されます。

■スマートフォンのBluetooth®解除方法

iOSの場合、スマートフォンアプリ「My Window」でシャッターとのペアリング解除を行った場合、スマートフォンにBluetooth®の接続情報が残ります。

この場合、再び同じシャッターにペアリングを行うとペアリングできませんので、スマートフォンのBluetooth®解除を行ってください。

Androidは、スマートフォンにBluetooth®の接続情報が残っていても同じシャッターまたは電動ユニットにペアリングができます。

※iOSを例に記載します。

1



「設定」をタップします。

2



「Bluetooth®」をタップします。

3



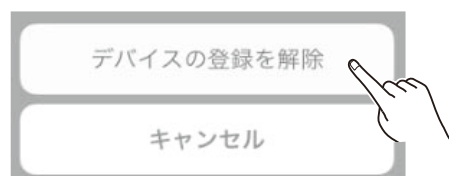
シャッターまたは電動ユニットの接続情報が残っていると「LIXIL SHUTTER」と表示されます。情報を消したいシャッターまたは電動ユニットのinfoボタン「①」をタップしてください。

4



「このデバイスの登録を解除」と表示されますのでタップしてください。

5



確認画面が表示されますので「デバイスの登録を解除」をタップしてください。

6



解除すると画面から「LIXIL SHUTTER」の表示が削除されます。

7

スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面の編集について

■画像の編集

ホーム画面、操作画面の装飾窓画像の編集ができます。

1



ホーム画面で編集したい装飾窓のオプションボタンをタップします。

2



確認画面が表示されますので「編集する」をタップします。

3



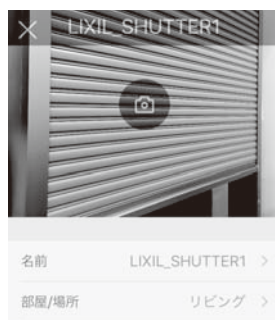
編集画面が表示されます。カメラマークをタップします。

4



確認画面が表示されますので「カメラで撮影」をタップするとその場で撮影した写真が反映されます。「フォルダから選択」をタップすると保存されている写真から選択できます。

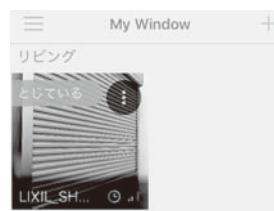
5



編集画面の装飾窓画像が変わります。左上の「×」ボタンでホーム画面に戻ります。

6

ホーム画面



操作画面



ホーム画面および操作画面の装飾窓画像が変わります。

■タイトルの編集

ホーム画面、操作画面のタイトルの編集ができます。タイトルを編集するとどここのシャッターかがわかりやすくなります。

1



ホーム画面で編集したい
装飾窓のオプションボタンを
タップします。

2



確認画面が表示されますの
で「編集する」をタップし
ます。

3



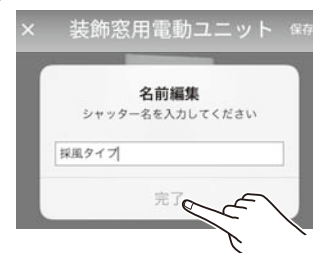
編集画面が表示されます。
「名前」欄をタップします。

4



名前編集画面が表示されます。
任意の名前を入力します。

5



名前を入力したら「完了」を
タップします。

6



編集画面の「名前」欄の
名称が変わります。

7

ホーム画面



操作画面

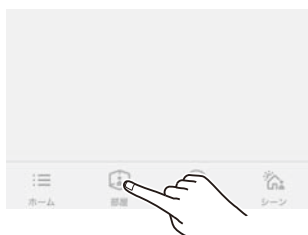


ホーム画面、操作画面のタイトルが変わります。

■部屋名の編集

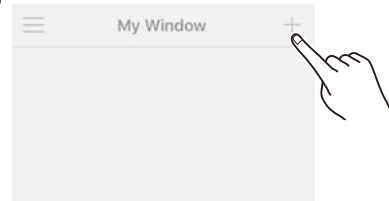
登録したシャッターに部屋名が登録できます。「リビング」など設置場所等がわかりやすくなります。

1



ホーム画面下側にある「部屋」
ボタンをタップします。

2



部屋編集画面が表示されます。
右上の「+」ボタンをタップ
します。

3



部屋名編集画面が表示され
ます。任意の名前を入力し
「OK」をタップします。

■部屋名の編集(つづき)

4



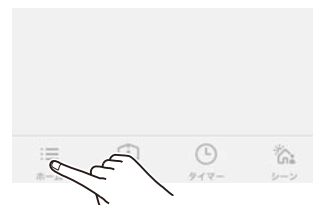
部屋編集画面に登録した名前が表示されます。

5



再度編集や削除がしたい場合はオプションボタンを押してください。

6



画面下側のホームボタンからホーム画面に戻ります。

7



ホーム画面で編集したいシャッターのオプションボタンをタップします。

8



確認画面が表示されますので「編集する」をタップします。

9



編集画面が表示されます。「部屋」欄をタップします。

10



部屋一覧画面に「部屋」ボタンから登録した名前が表示されます。

11



登録した名前をタップするとチェックマークが付きます。

12



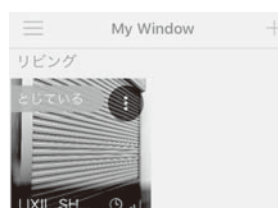
画面右上の「完了」ボタンを押します。
編集画面に戻ります。

13



編集画面の名前欄の名称が変わります。
左上の「×」ボタンでホーム画面に戻ります。

14



ホーム画面の「部屋名」が変わります。

8

スマートフォンアプリ「My window」のシーン登録、操作について

■シーン登録

シーン操作(シーン登録した機器の一斉操作)するために登録を行います。シーン登録できるシャッターと電動ユニットは最大24台です。電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届かない電動ユニットは作動しません。かならず電波の届く範囲で操作してください。



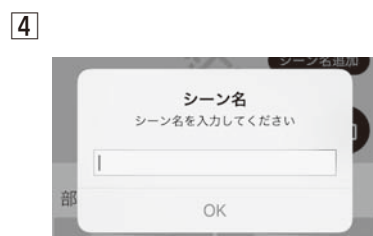
ホーム画面下側にある「シーン」ボタンをタップします



シーン登録画面が表示されます。画面右上の「+」ボタンをタップしてください。



シーン追加画面が表示されます。画面右上の「シーン名追加」をタップします。



シーン名 編集画面が表示されます。任意の名前を登録してください。「OK」ボタンをタップしてください。



シーン追加画面でシーン名が登録した名前に変わります。



シーン写真を変更します。カメラマークをタップしてください。



確認画面が表示されますので「カメラで撮影」をタップするとその場で撮影した写真が反映されます。「フォルダーから選択」をタップすると保存されている写真から選択できます。



シーン追加画面にシーン写真が表示されます。



シャッターまたは装飾窓の動きを登録します。登録したいシャッターまたは装飾窓をタップしてください。



シャッターまたは装飾窓の動きを選択します。



選択した動きの欄にチェックマークが付きます。画面右上の「完了」ボタンをタップします。



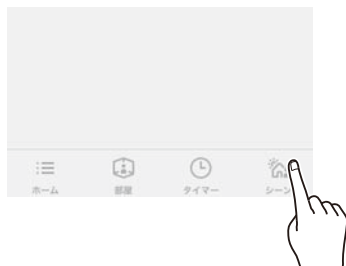
登録したシャッターまたは装飾窓の動きが表示されます。追加登録したいシャッターまたは装飾窓を同じように登録します。最後に画面右上の「保存」ボタンをタップします。

■シーン操作

シーン登録したシャッターと装飾窓を一斉に操作することができます。

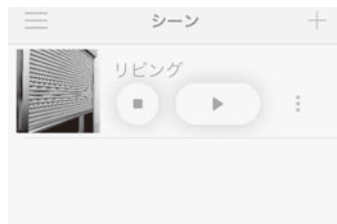
電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届かないシャッター／装飾窓は作動しません。かならず電波の届く範囲で操作してください。

1



ホーム画面下側にある「シーン」ボタンをタップします。

2



シーン登録済のシーン名が表示されます。

3



実行ボタンを押します。

4



確認画面が表示されますので「実行」をタップしてください。シャッターや装飾窓が作動します。

5



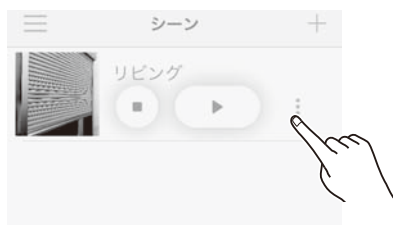
シーン登録画面に表示されているシャッターまたは装飾窓をタップすると操作画面が表示されます。

6



実行ボタンをタップしても同様に操作ができます。

7



登録の編集、削除はオプションボタンから行ってください。

Life Assist2について

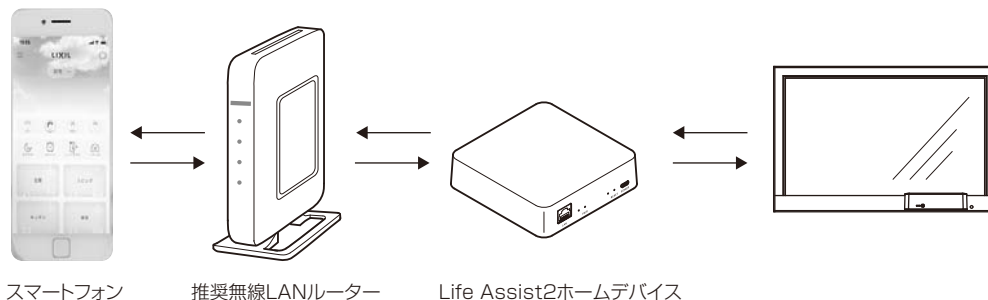
1

Life Assist2について

2021年11月以降発売の電動ユニットの場合、Life Assist2を利用してローカル接続やインターネット接続ができます。

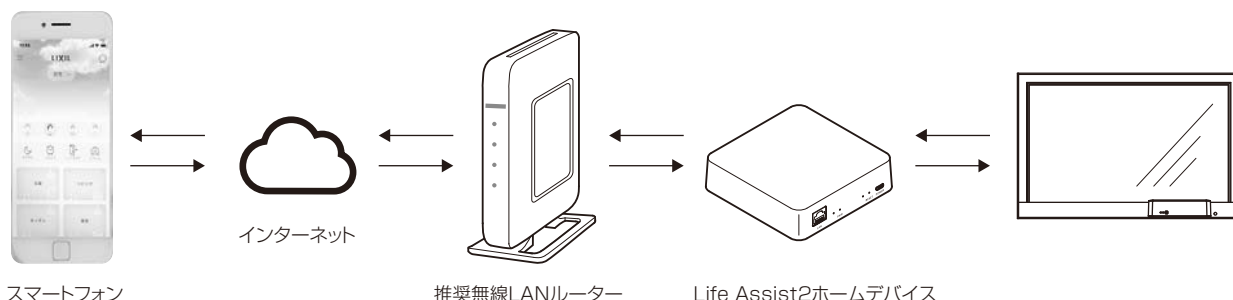
●ローカル接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーターで、インターネット回線の開通前やインターネット回線が不通になった場合に電動ユニットを設定したり、電動ユニットの操作や状態を確認できます。宅外からの機器操作やシーン操作（機器一斉操作）はできません。



●インターネット接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーター、インターネット接続でお住まいの電動ユニットすべてを、宅内・宅外からシーン操作（機器一斉操作）や個別操作、状態確認することができます。



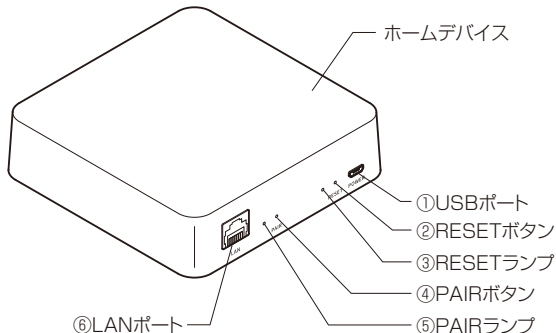
「Life Assist2」について、詳しくはこちらから。

Life Assist2 サポートサイト

<https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja>



■Life Assist2ホームデバイスの各部の名称とはたらき



番号	名 称	説 明
①	USBポート	付属のUSBケーブルとACアダプタに繋がります
②	RESETボタン	※通常時は使用しません
③	RESETランプ	通信時に白点灯、インターネット接続時は白点滅 通信エラー時は消灯
④	PAIRボタン	※通常時は使用しません
⑤	PAIRランプ	通常通信時は消灯、シャッター接続時は白点滅 シャッター接続成功時は白点灯
⑥	LANポート	付属のLANケーブルに繋がります

詳しくは Life Assist2 サポートサイトをご覧ください。

2

Life Assist2の登録について

■ホームデバイスの設置・Life Assist2の初期設定について

Life Assist2を使用時は、ホームデバイスの設置及び「Life Assist2」アプリの初期設定を行う必要があります。詳細については、サポートサイトをご覧ください。

Life Assist2 サポートサイト

<https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja>



■電動ユニットとホームデバイスの登録

※電動ユニットを登録する際は、電動ユニットとホームデバイスとの距離を3m以内に近づけてください。

登録後は、設置位置から電動ユニットが作動することを確認してください。

※電動ユニット設置の場合、ホームデバイスは各階1台以上の設置を推奨します。

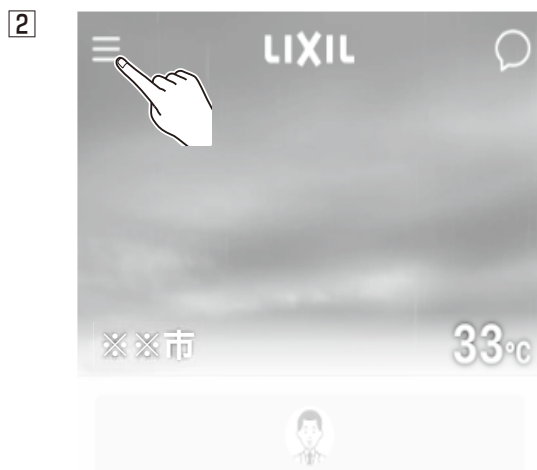
1 付属のリモコン

付属の高機能リモコン
もしくは単機能リモコン
を準備します。

単機能
リモコン

or

高機能
リモコン



「Life Assist2」アプリを立ち上げてホーム画面を表示します。画面左上のメニューボタンをタップします。

※※市：登録された地域が表示されます。

メニュー画面、「機器」の右側の「+」ボタンをタップします。

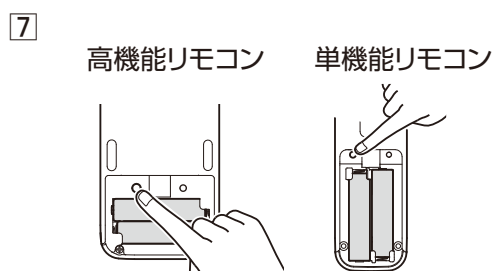


「機器を追加」画面で、「LIXIL電動窓製品」をタップします。

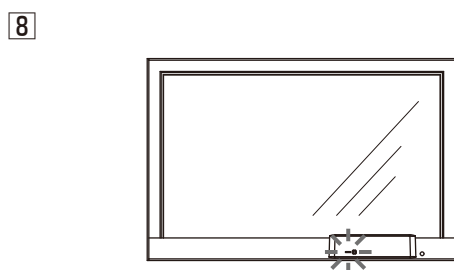
「LIXIL電動窓製品」画面で、「装飾窓用電動ユニット」をタップします。



電動ユニットを追加するホームデバイスを選択し、「次へ」をタップします。



付属の高機能リモコンもしくは単機能リモコンの電池フタを開け、左側のペアリングボタンを10秒以上押し続けます。



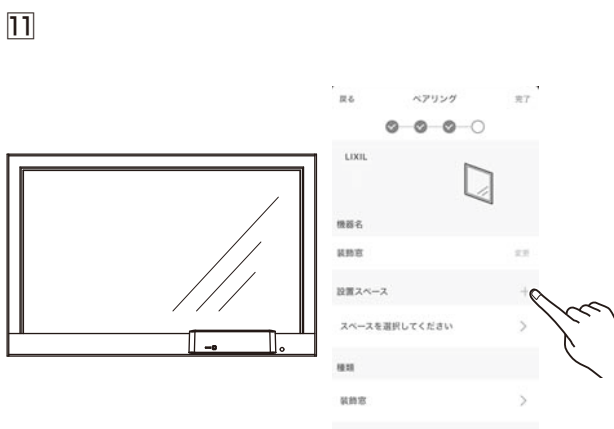
ペアリングボタンを押してから5秒経過後、10秒経過後にユニット前面のLEDが4回点滅します。10秒経過後の2回目の作動でペアリングボタンを離してください。電動ユニットがペアリングモードに入ります。



「Life Assist2」アプリに戻り「次へ」をタップします。



「Life Assist2」アプリのペアリング画面で「ペアリング開始」をタップします。



ペアリングが成功すると「Life Assist2」アプリに装飾窓という名称が表示されます。次に機器名と設置スペースの設定が必要です。設置スペースの右側の「+」をタップします。すでに設置スペースを作成されている場合は14に進んでください。

12



スペースの種類を選択してください。ここではリビングを選択しています。「リビング」をタップしたあと、「次へ」をタップしてください。

13



リビングが表示されていることを確認し、「次へ」をタップしてください。

14



設置スペースの「>」をタップして、「リビング」をタップしてください。

15



設置スペースにリビングが追加されていることを確認したあと、「完了」をタップしてください。

16



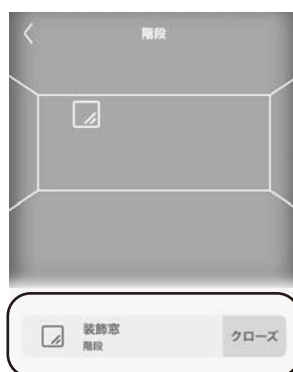
「戻る」をタップしてください。

17



ホーム画面が表示されたら「リビング」をタップするか、右下の「≡」をタップしてください。

リビング画面



「リビング」をタップした場合

機器一覧画面



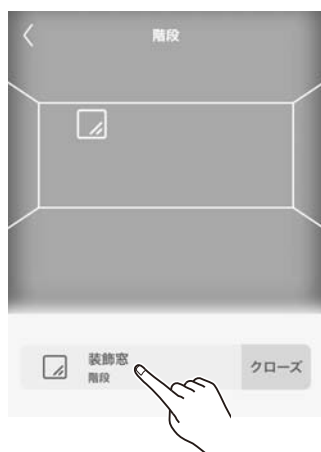
右下の「≡」をタップした場合

リビングの画面または機器一覧の画面に、装飾窓が追加されたことを確認してください。

3

スマートフォンアプリ「Life Assist2」の操作のしかた

リビング画面



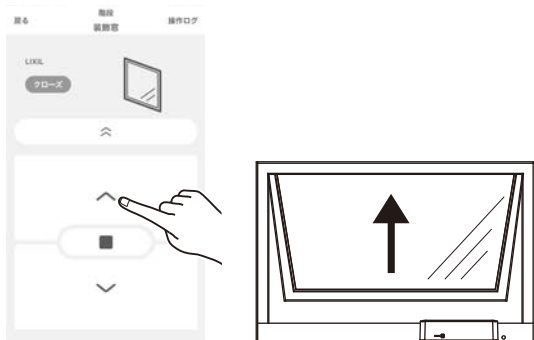
機器一覧画面



リビング画面または機器一覧画面から、操作したい装飾窓をタップしてください。

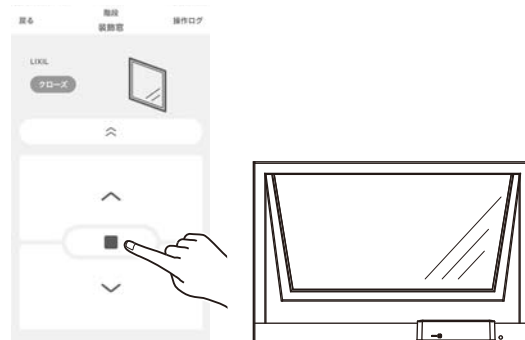
■開閉停操作のしかた

開操作



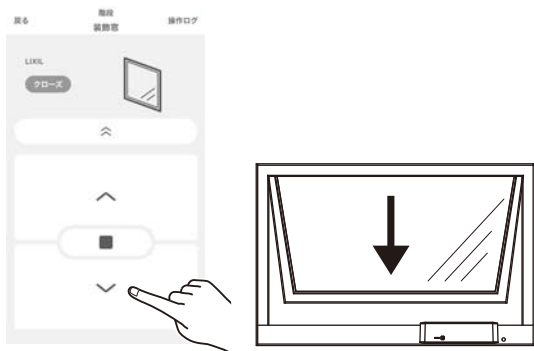
ひらくボタンをタップすると装飾窓が開きます。

途中停止操作



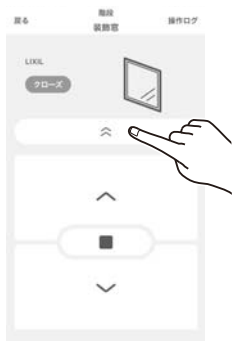
とめるボタンをタップすると装飾窓が途中停止します。

閉操作



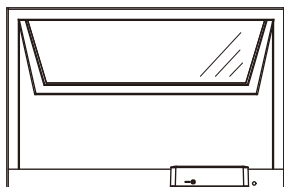
とじるボタンをタップすると装飾窓が閉まります。

■採風操作のしかた

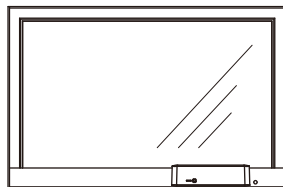


採風ボタンをタップすると装飾窓が採風状態になります。

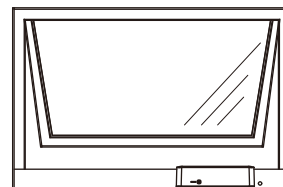
全開状態



全閉状態



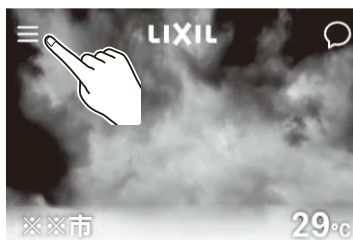
採風状態



4

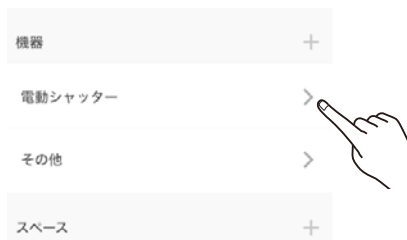
「Life Assist2」アプリケーションの電動ユニットの登録解除について

1



「Life Assist2」アプリを立ち上げてホーム画面を表示します。画面左上のメニューボタンをタップします。

2



メニュー画面、「電動シャッター」の右側の「>」ボタンをタップします。

3



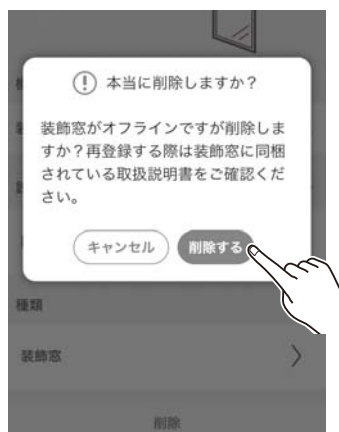
「Device List」から削除する電動ユニットをタップします。

4



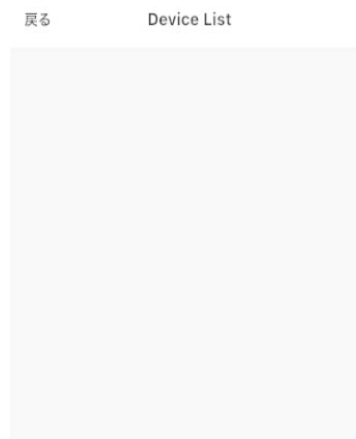
「削除」をタップします。

5



登録解除確認画面が表示されます。「削除する」をタップします。

6



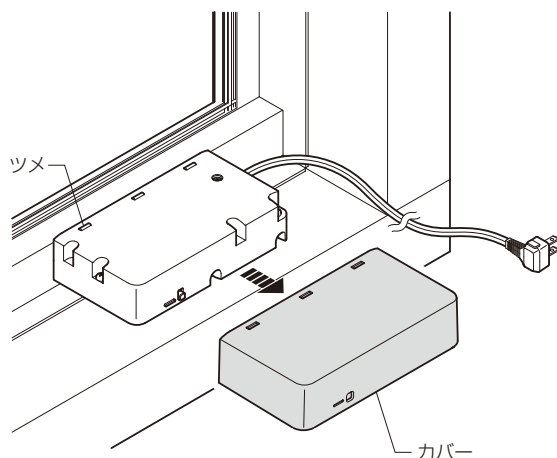
「Device List」の画面に戻ります。電動ユニットがなくなっていることを確認してください。

停電時の操作方法

■障子を開けた状態で停電になった場合

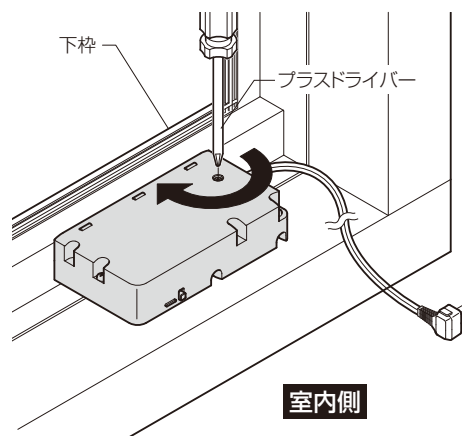
※安全のため、コンセントを抜いてください。

①カバーを矢印の方向に引いて外してください。



②モータ上部の機構をプラスドライバーを用いて操作してください。
下図の矢印の方向に回すと障子が閉まります。

※万が一、開けたい場合は、逆方向に回してください。

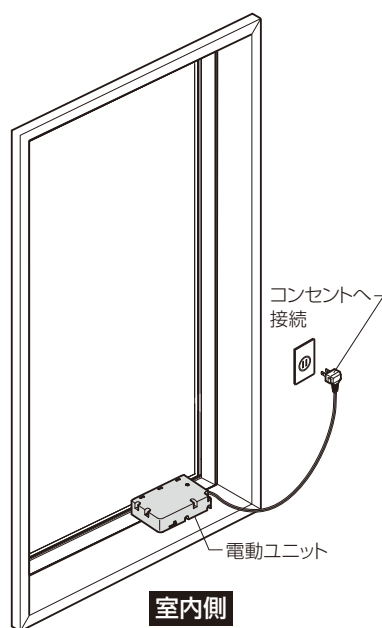


電源の接続

■単窓時

電源コンセントへ接続してください。

※コンセントの増設が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

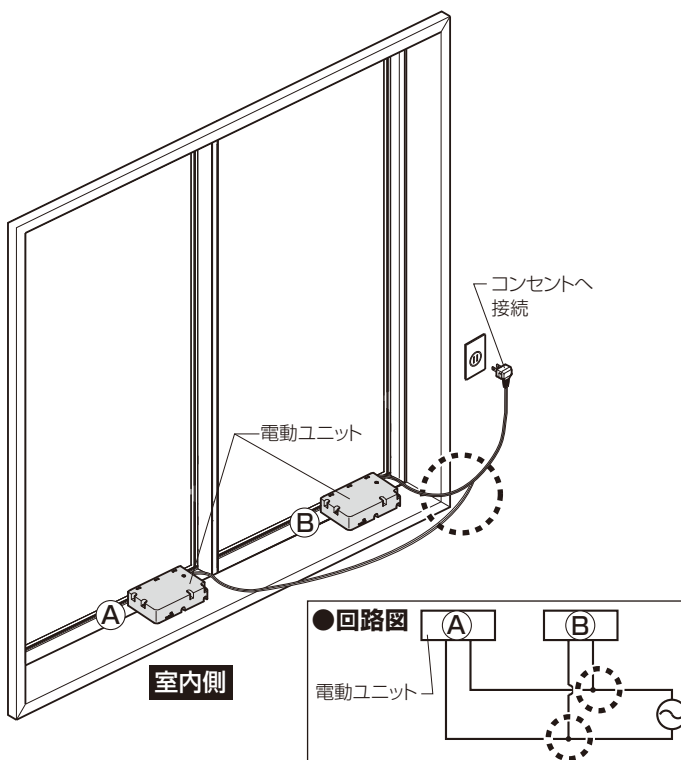


■連窓時

電源コンセントが1個所しかない場合は、電源コードを切断し、その後接続コネクタなどで電源コードを接続してください。

⚠ 警告

電気配線工事は、電気工事店に依頼してください。
火災・感電の原因になるおそれがあります。



点検

※ここでは、操作をする場合を守るべき安全事項を説明しています。

点検

●少なくとも1ヵ月に2～3回開閉をしてください。長期間動かさないとスムーズに作動しなくなるおそれがあります。

電動ユニットが動かない場合

ここでは、故障の見分け方および、故障やご使用上でご不明な点の連絡先について説明します。
電動ユニットが動かない場合、とめるボタンを押してから、下表「シャッターが動かない場合」に従ってください。

シャッターが動かない場合

ここをお調べください	処置のしかた	参照ページ
停電していませんか？	停電が終わるまでお待ちください。 停電復帰後、電源プラグを再度セットして動作を確認してください。	P.39
ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをセットしてください。 ブレーカーを戻した後、電源プラグを再度セットして動作を確認してください。	P.39
ボタンは確実に押しましたか？	本書の「 ■操作のしかた 」を参照してください。	P.8～18
手動で開閉できますか？	カバーケースを外して手動操作機構を手持ちのプラスドライバーで操作してください。	—
幅木ロックが施錠側になっていませんか？	解錠側にしてください。	—
窓の開閉軌跡上に障害物はありませんか？	障害物を取除いてください。	P.3
連続して開閉しませんでしたか？	10～15分程度休ませてから開閉してください。	P.3
電動ユニット付の窓が凍結していませんか？	凍結している場合は、溶けるまで待ってから作動させてください。無理に作動させると故障の原因となります。	P.4
高機能リモコンの場合、品種番号選択はありますか？	高機能リモコンのメニューボタンから「窓を選択」を選択し品種番号を合わせてください。	P.11
高機能リモコンにキーロック、メニューロックがかかっていませんか？	高機能リモコンのメニューボタンを長押ししロックを解除してください。	P.12
無線機を使っていませんか？	電動ユニットのそばで無線機は使用しないでください。	—
高周波ノイズの出る物が近くにありませんか？	電動ユニットのそばで電子レンジや医療機器などの高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください。	—

●お問合わせ先については、P.1「**■重要なお知らせ**」を参照してください。



商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ 対象商品 サッシ・ドア商品

■ 保証期間 施工者よりの引き渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うサビ、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）
- ⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合）
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

MEMO

MEMO

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001 FAX. 03-3638-8447

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は

旭トステム外装(株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAP-607C	事業所コード DRR5	2022.10.31発行
---------------	-------------	--------------

